

学びの場におけるICT活用の実証研究の実施

(24年度予定額 281百万円)

21世紀を生きる子どもたちに求められる力を育む教育を実現するために、様々な学校種、子どもたちの発達段階、教科等を考慮して、一人一台の情報端末や電子黒板、無線LAN等が整備された環境において、デジタル教科書・教材を活用した教育の効果・影響の検証、指導方法の開発、モデルコンテンツの開発等を行う実証研究を実施

総務省
フューチャースクール推進事業

〔主としてハード・インフラ・
情報通信技術面から実施〕



小学校(10校)



中学校(8校)



特別支援学校(2校)

文部科学省
学びのイノベーション事業

〔主としてソフト・ヒューマン・
教育面から実施〕



- ▶ 学校種、発達段階、教科等に応じた効果・影響の検証
- ▶ デジタル教科書・教材、情報端末等を利用した指導方法の開発
- ▶ モデルコンテンツの開発
- ▶ 一人一台情報端末に必要な機能の選定・抽出等

教育の情報化の基盤の確立

ICT活用に対する教員や教育行政職員等の理解の増進を図り、各学校におけるICT活用の取組を推進するため、教育の情報化の実態を明らかにするとともに、好事例を収集し、学校や教育委員会等と共有する。

- ▶ 国内外の教育の情報化の実態に関する調査等
- ▶ 国内の情報通信技術活用好事例等の収集・普及・促進